

JAIA F☆☆☆☆

環境対応接着剤

ダイアボンド DU345Tブルー

ダイアボンドDU345Tブルーは、軟質ビニルフォームの接着に優れたポリウレタン系二液形スプレータイプの接着剤です。

§ 特長

1. ノンホルムアルデヒド仕様です。
2. トルエン、キシレンを使用していません。
3. 常温硬化性で耐熱，耐寒，耐水，耐薬品性，初期接着性に優れます。
4. スプレー塗布が可能で、広い面積の接着に良好です。
5. 可塑剤の移行が少なく、耐油性に優れます。

§ 用途

1. 鉄道車両用床敷物材対床下地材（ロンテックス，ユニテックス）の接着
2. 自動車内装材の接着
3. 耐油性を必要とする材料の接着
4. 軟質塩ビフィルム of 接着
5. その他 繊維，皮革，木材，紙の接着

☆ 被着材の組み合わせによっては、接着しにくいものがありますので、試験した上でご使用下さい。

§ 一般性状

主 成 分	ポリウレタン
外 観	青色半透明
不 揮 発 分 (%)	12.8 ± 1.5
粘 度 (mPa·s) at20℃	300 ~ 700
指触乾燥時間 (分) at20℃	2 ~ 4
粘着保持時間 (分) at20℃	30 ~ 40
保 証 期 間 (月) at25℃	12
硬化剤の混合比 [ダイアボンドHL]	100 : 10
可 使 時 間 (時間) at20℃	8
硬 化 時 間 (時間) at20℃	24
引 火 点 (℃)	-5
発 火 点 (℃)	427

§ 使用方法

1. 前 処 理 被着材表面の水分やゴミ，油などを除去し、汚れのないよう清浄にします。
2. 接着剤の調整 主剤：硬化剤 [ダイアボンドHL] を 100：10 の割合で十分に混合します。
3. 塗 布 方 法 スプレーで被着材の両方に接着剤を均一に塗布します。
塗布量は、片面当たり 200～250 g/m² (両面で 400～500g /m²) 塗布して下さい。
・スプレーガンの口径：2～2.5 mmφ ・エア圧：0.3～0.5 MPa
4. は り 合 せ 常温にて 10～15 分間乾燥してからはり合せます。
5. 加 圧 はり合せ後、充分に加圧して接着します。

§ 接着性能

1. はく離強さ (N/25mm)

	ロンテックス/ロンリウム	ユニテックスE ₂ /ロンリウム
初 期 接着直後	40 TA*	28 E
常 態 48時間	87 *	86 *
熱老化 70℃・96時間	94 *	93 *
耐 熱 80℃	56 *	50 *
耐 水 48時間	82 *	85 *

：ロンリウム破壊 TA：ロンテックスからはく離，一部接着剤の凝集破壊

E：ユニテックスE₂からはく離

◆ ロンテックス,ユニテックスE₂は、接着面サンディング処理

試験方法：JIS K 6854 に準ずる

2. 軟化温度

硬化剤	なし	ダイアボンドHL (10部)
1 日 目	55 ～ 60 °C	160 ～ 180 °C
3 日 目	55 ～ 60 °C	170 ～ 180 °C
5 日 目	55 ～ 60 °C	170 ～ 180 °C

試験方法：JIS K 6833 に準ずる

§ 注意事項

- ・ 火気のあるところでは使用しないで下さい。
- ・ 取扱い作業場所には、局所排気装置を設けて下さい。
- ・ 取扱い作業中には、換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにして下さい。
- ・ 取扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛けなどを着用して下さい。
- ・ 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いて下さい。
- ・ 目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けて下さい。
- ・ 蒸気、ガスなどを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- ・ 誤って飲み込んだ場合には、水で口の中をよく洗い、ただちに医師の診察を受けて下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、すぐに付着物をふき取り、水と石けんでよく洗います。
- ・ 容器を密閉して、直射日光の当たらない場所で、5℃～35℃で保管して下さい。
低温下では結晶化しますので注意して下さい。結晶化した場合は、容器を密栓して、温浴などにより加温しますと元に戻りますので、加温融解後、均一な層になるまで充分に攪拌してからご使用下さい。
- ・ 器具の洗浄には酢酸エチルやメチルエチルケトンをご使用下さい。
- ・ 容器からこぼれた場合には、布で拭きとって、密閉できる容器に回収して下さい。
- ・ 空容器は、中身を使いきってから廃棄して下さい。
- ・ 接着剤を廃棄する場合、産業廃棄物の許可を受けた専門業者に委託して下さい。
- ・ 子供の手の届かないところに保管して下さい。
- ・ 指定された以外の材料と混合しないで下さい。
- ・ 本来の用途以外には使用しないで下さい。
- ・ 消防法：第四類第一石油類（非水溶性液体）（危険等級Ⅱ）に該当

☆ 上記の接着性能データは、当社実験室で得られた値ですので、接着剤選定の目安としてご使用下さい。環境条件や作業条件などにより、得られる値も変化しますので、より正確な接着性能を求めたい場合は、それぞれの用途に合わせて確認試験されることをお勧めします。